## 平成22年度科学研究費補助金実績報告書(研究実績報告書)

1. 機 関 番 号 1 4 6 0 3 2. 研究機関名 奈良先端科学技術大学院大学

3. 研究種目名 <u>若手研究(A)</u> 4. 研究期間 平成19年度 ~ 平成22年度

5. 課題番号 19686007

6. 研究課題名 集光フェムト秒レーザーが蛋白質溶液および細胞に引き起こす非線形現象の制御

#### 7. 研究代表者

研 究 者 番 号	研究代表者名	所 属 部 局 名	職名
	ホソカワ ヨウイチロウ		HT. 17 7H 共享
2 0 4 4 8 0 8 8	細川 陽一郎	物質創成科学研究科	特性准教授

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

研	究	者	番	号		研究分担者名	所属研究機関名・部局名 職 名
	1	1	! ! !	 	i 1 1 1		
	 	!	<del> </del>		 		
	1	1			! ! !		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 	1 1 1 1	1 1 1 1	 	1 1 1 1 1		
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

#### 9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字~800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

高強度の近赤外フェムト秒レーザーパルスを水に集光すると、多光子吸収によりその集光点で爆発的な水の形態変化が誘起され、衝撃波およびキャビテーションバブルが発生する。本研究では、この衝撃波およびキャビテーションバブルが発生する。本研究では、この衝撃波およびキャビテーションバブルが発生する。本研究では、この衝撃波およびキャビテーションバブルの発生過程で生じる衝撃力を原子間力顕微鏡(AFM)により検出できるシステムを構築し、その評価を行ってきた。本年度は、フェムト秒レーザー誘起衝撃力をAFM探針により定量評価した結果を用いて、細胞に荷重される衝撃力の大きさをシミュレーションにより評価し、細胞と力の相互作用に関する理解を深めた。特に、血管内皮細胞に白血球が吸着した共培養系における血管内皮細胞と白血球の接着力の評価、タイトパッキングした上皮細胞の培養系における上皮細胞同士の接着力の評価を詳細におこなった。その結果、これらの培養系における細胞間の接着形態が全く異なるにも関わらず、同じ基準でそれらの接着力が評価できるという、これまでにない画期的な方法論の確立に至った。この成果は大きく評価され、主たる成果は米国アカデミー紀要(Proceedings of the National Academy of Sciences of USA)に掲載され、朝日、読売、産経など6社以上の新聞に報道された。さらに現在、この研究を発展させ、生体組織内の内部応力を定量評価するための新たな計測手法を確立していこうと考えている。生物の発生段階において、その形状形成の方向性はまず組織内の内部応力分布として反映される。AFM探針を生体組織にコンタクトさせて、そこに衝撃力を付加し、その後のAFM探針の振動挙動を解析することにより、従来になかった新しい生体組織の評価方法が確立できると考えられ、今後この方針でこの研究を発展させていきたいと考えている。

### 10. キーワード

(1)	フェムト秒レーサー	(2)	原于間刀顕微鏡	(3) 蛋日質
(4)	細胞	(5)	衝擊波	(6)
(7)		(8)		(裏面に続く)

レーザー学会学術講演会第31回年次大会(招待講演)

[雑誌論文] 計( 6 )件 うち	o査読付論文 計	(6)件			
著 者 名		論	文 標	題	
	Micro-channel fab on multi-electro		mtosecond la	ser to arrange	neuronal cells
雑誌名	V-1	査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Applied Physics A		有	Vol. 101	2 0 1 0	423-428
著 者 名		論	文 標	題	
•	n situ observatio aser-induced stre		chment proce	ess initiated by	y femtosecond
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Applied Physics A		有	Vol. 101	2   0   1   0	127-131
** ** **			1. 1	H-*	
著 者 名		論	文 標	題	
fo	Direct measurement orce microscopy				
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Applied Physics Express		有	Vol. 3	2 0 1 0	107002
***			1. 1	H-r*	
著者名		論	文 標	題	
si	Morphological eva	femtosecond la			
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Biomedical Microdevices		有	Vol. 13	2 0 1 1 1	117-122
				Plant	
著者名		論	文 標	題	
fe	Non-contact estime mtosecond laser	r impulse quar	ntified by ato	_	roscopy
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Proceedings of the National Academy USA	of Sciences of	有	Vol. 108	2 0 1 1	1777-1782
<b>並</b>		<del>=</del> ∧	<del></del>	日百	
著者名 Kazunori Okano Ir		1111	文 標	題:	1:41 1
	nduction of the n a perfluoroalk			-	r iitnograpny
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
ChemBioChem		有	Vol. 12	2   0   1   1	795-801
<b>(** \ 20 + )</b> = 1 (	* 1274-3#35 31	( 0 ) //-			
[学会発表]計(10)件 う 発表者名	ち招待講演 計	(3)件	表標	題	
	<b>翌短パルスレーザ</b> i		-		
		発表年	E 目 日	発	表 場 所
第73回レーザ加工学会(招待講演)		2010年5月25日 大阪大学 (			
発表者名		 発	表標	題	
	フェムト秒レーザー				
学会等名		発表年			表 場 所
于 云 守 泊	A (177 (4 *44 )-4-)	光仪节		光・オースに	12 7

電気通信大学 (大阪府)

2011年1月9日

発 表 者 名	1		題		
細川陽一郎	Development	of manipulation and stimulati	· <del>-</del>		
7127 - 212	_	femtosecond laser	on moonous for single plant		
学 会 等	名	発表年月日	発 表 場 所		
第52回日本植物生理学会年会(招	召待講演)	2011年3月20日	東北大学 (宮城県)で開催予		
			定が中止となり要旨集で発表		
 発 表 者 名	<u> </u>		題		
飯野敬矩	フェムト秒レー		-		
DA 27 30 16	間接着の力学的		713 と 4 4 7 13 (5 7 2 1 7 ) 加工		
学 会 等	名	発表年月日	発 表 場 所		
第71回応用物理学会学術講演会		2010年9月14日	長崎大学 (長崎県)		
 発 表 者 名			題		
松井愛	フェムト秒レー	ーザーを用いた液中プロセスによ	る細胞接着領域の作製と異種細		
	胞の配置 2				
	名	発表年月日	発 表 場 所		
第71回応用物理学会学術講演会		2010年9月14日	長崎大学 (長崎県)		
	_	•	•		
発表者名		発 表 標	題		
飯野敬矩	フェムト秒レー 化の評価	ーザー誘起衝撃力を利用した神経	-マスト細胞間の接着力の時間変		
	名	発表年月日	発表場所		
第48回日本生物物理学会年会		2010年9月20日	東北大学 (宮城県)		
 発 表 者 名			題		
細川陽一郎	原子間力顕微鏡	鏡を用いた水中を伝搬するフェム	-		
	<b>_</b>	発表年月日	発表場所		
第408回レーザー学会研究会		2010年11月29日	尾道商業会議所記念館(広島		
			県)		
 発 表 者 名	4	<b>☆</b> ≠ <del> </del> =	目百		
発表者名     平岡章宏	フェムト秒レー	発 表 標 ーザー誘起衝撃力を用いた培養動	類 類 物細胞の過渡力学広ダの検討		
学会等		発表年月日	発表場所		
レーザー学会学術講演会第31回年	一	2011年1月9日	電気通信大学(大阪府)		
70. La de 1.		-W. 1. 1	D.Z.		
発表者名		発 表 標 題 イーザー誘起衝撃力による培養筋芽細胞の過渡力学応答の蛍光イメ			
細川陽一郎	フェムト秒レージング解析	ーサー誘起衝撃刀による培養筋芽	細胞の過渡刀字応答の蛍光イメ		
学 会 等	名	発表年月日	発 表 場 所		
第58回 応用物理学関係連合講演	<del></del> 会	2011年3月24日	神奈川工科大学 (神奈川県)		
			で開催予定が中止となり講演		
			予稿集で発表		
 発 表 者 名			題		
山本英明	液中レーザプロ	コセスによる細胞培養環境場での	,—		
		<b> </b>	発 表 堪 祈		
学 会 等		発表年月日 2011年3月24日	発表場所 神奈川工科大学(神奈川県)		
			発表場所 神奈川工科大学(神奈川県) で開催予定が中止となり講演		

# [図 書] 計(2)件

著 者 名	出版	社		
長谷川晴哉	化学同人			
	書名		発 行 年	総ページ数
光ナノ科学への招待			2   0   1   0	119

著 者 名	出 版 社		
細川 陽一郎	株式会社シーエムシー出版		
	書名	発 行 年	総ページ数
「リアルタイム計測による生命現象の	の解析」	2   0   1   1	33-41
第4章 フェムト秒レーザー誘起衝	撃力を利用した細胞接着力の非接触計測	1 1 1	

12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

[出 願] 計( 0 )件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

# [取 得] 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別

# 13. 備考

*	研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、	URLを記載す
Z	3こと。	